

2019年8月23日

各 位

委託会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長 松下 浩一
担当者の役職氏名 経営企画部 岡田 美範
(連絡先 03-5555-4946)

2019年7月期（2018年7月11日～2019年7月10日）決算短信

大和証券投資信託委託株式会社を管理会社として上場するETF銘柄について、以下のとおり2019年7月期（2018年7月11日～2019年7月10日）決算短信をご報告します。

記

上場ETF銘柄（5銘柄）

銘柄名	銘柄コード	上場取引所
ダイワ上場投信－トピックス	1305	東
ダイワ上場投信－トピックス・コア30	1310	東
ダイワ上場投信－日経225	1320	東
ダイワ上場投信－東証電気機器株価指数	1610	東
ダイワ上場投信－東証銀行業株価指数	1612	東

*各銘柄の決算短信につきましては、次ページ以降をご参照ください。
なお、各銘柄名をクリックしていただくと、各銘柄の決算短信が表示されます。

以上

2019年7月期（2018年7月11日～2019年7月10日）決算短信

2019年8月23日

ファンド名 ダイワ上場投信ートピックス 上場取引所 東証
 コード番号 1305
 連動対象指標 東証株価指数（TOPIX）
 主要投資資産 株式
 売買単位 10口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 2019年10月 3日
 分配金支払開始日 2019年 8月16日

I ファンドの運用状況

1. 2019年7月期の運用状況（2018年7月11日～2019年7月10日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年 7月期	4,318,188	(99.8)	9,622	(0.2)	4,327,811	(100.0)
2018年 7月期	3,707,005	(99.8)	7,236	(0.2)	3,714,241	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2019年 7月期	2,086,595	646,528	80,859	2,652,264
2018年 7月期	1,478,054	819,848	211,308	2,086,595

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)×10)
	百万円	百万円	百万円	円
2019年 7月期	5,196,909	869,097	4,327,811	16,317
2018年 7月期	4,234,914	520,672	3,714,241	17,800

(4) 分配金

	10口当たり分配金
	円
2019年 7月期	349
2018年 7月期	321

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第17期	第18期
	2018年7月10日現在	2019年7月10日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	47,547,348,675	174,905,866,961
コール・ローン	449,441,791,955	664,470,793,014
株式 ※2※3	3,707,005,265,350	4,318,188,814,810
派生商品評価勘定	2,644,600	97,935,520
未収入金	24,513,820,503	32,662,616,271
未収配当金	4,565,344,321	5,669,402,404
未収利息	11,965,061	20,709,176
前払金	1,585,832,700	—
その他未収収益 ※4	240,466,375	893,103,514
流動資産合計	4,234,914,479,540	5,196,909,241,670
資産合計	4,234,914,479,540	5,196,909,241,670
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	73,227,797	—
前受金	—	748,769,400
未払金	1,447,740,383	—
未払収益分配金	66,979,714,619	92,564,042,706
未払受託者報酬	818,791,573	1,054,076,933
未払委託者報酬	1,579,719,587	1,952,537,624
受入担保金	449,263,119,795	772,193,321,422
その他未払費用	510,179,229	584,797,946
流動負債合計	520,672,492,983	869,097,546,031
負債合計	520,672,492,983	869,097,546,031
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	2,608,244,338,750	3,315,331,042,500
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	1,105,997,647,807	1,012,480,653,139
(分配準備積立金)	1,384,937	210,613,147
元本等合計	3,714,241,986,557	4,327,811,695,639
純資産合計	3,714,241,986,557	4,327,811,695,639
負債純資産合計	4,234,914,479,540	5,196,909,241,670

(2) 損益及び剰余金計算書

	第17期	第18期
	自 2017年7月11日 至 2018年7月10日	自 2018年7月11日 至 2019年7月10日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取配当金	66,142,401,208	91,988,931,879
受取利息	271,044,509	655,997,605
有価証券売買等損益	145,423,696,751	△335,080,728,194
派生商品取引等損益	2,385,852,940	△4,922,247,400
その他収益 ※1	2,619,673,447	6,943,778,796
営業収益合計	216,842,668,855	△240,414,267,314
営業費用		
支払利息	157,431,833	436,478,039
受託者報酬	1,476,244,286	2,009,090,790
委託者報酬	2,863,287,986	3,752,523,879
その他費用	511,455,651	617,344,656
営業費用合計	5,008,419,756	6,815,437,364
営業利益又は営業損失 (△)	211,834,249,099	△247,229,704,678
経常利益又は経常損失 (△)	211,834,249,099	△247,229,704,678
当期純利益又は当期純損失 (△)	211,834,249,099	△247,229,704,678
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	624,715,028,116	1,105,997,647,807
剰余金増加額又は欠損金減少額	457,860,109,941	283,505,208,186
当期追加信託に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	457,860,109,941	283,505,208,186
剰余金減少額又は欠損金増加額	121,432,024,730	37,228,455,470
当期一部交換に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	121,432,024,730	37,228,455,470
分配金 ※2	66,979,714,619	92,564,042,706
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	1,105,997,647,807	1,012,480,653,139

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第18期 自 2018年7月11日 至 2019年7月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>(1) 株式</p> <p>移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。</p> <p>なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p> <p>(2) 新株予約権証券</p> <p>移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。</p> <p>なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p>
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	<p>先物取引</p> <p>個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。</p>
3. 収益及び費用の計上基準	<p>受取配当金</p> <p>原則として、株式の配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。</p>

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第 17 期	第 18 期
	2018年7月10日現在	2019年7月10日現在
1. ※1 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部交換元本額	1,847,568,405,000 円 1,024,811,012,500 円 264,135,078,750 円	2,608,244,338,750 円 808,161,137,500 円 101,074,433,750 円
2. 計算期間末日における受益権の総数	2,086,595,471 口	2,652,264,834 口
3. ※2 貸付有価証券	株券貸借取引契約により、以下のとおり有価証券の貸付を行っております。 株式 435,241,778,330 円	株券貸借取引契約により、以下のとおり有価証券の貸付を行っております。 株式 731,926,444,240 円
4. ※3 差入委託証拠金代用有価証券	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。 株式 4,723,490,000 円	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。 株式 7,075,963,000 円
5. ※4 その他未収収益	貸付有価証券に係る配当金相当額の未入金分 210,570,080 円が含まれております。	貸付有価証券に係る配当金相当額の未入金分 849,010,204 円が含まれております。

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	第 17 期	第 18 期
	自 2017年7月11日 至 2018年7月10日	自 2018年7月11日 至 2019年7月10日
1. ※1 その他収益	貸付有価証券に係る配当金相当額 1,701,871,656 円が含まれております。	貸付有価証券に係る配当金相当額 5,273,402,379 円が含まれております。
2. ※2 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額 (68,875,687,331 円) 及び分配準備積立金 (2,956,400,148 円) の合計額から、経費 (4,850,987,923 円) を控除して計算される分配対象額は 66,981,099,556 円 (10 口当たり 321 円) であり、うち 66,979,714,619 円 (10 口当たり 321 円) を分配金額としております。	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額 (99,152,230,241 円) 及び分配準備積立金 (1,384,937 円) の合計額から、経費 (6,378,959,325 円) を控除して計算される分配対象額は 92,774,655,853 円 (10 口当たり 349 円) であり、うち 92,564,042,706 円 (10 口当たり 349 円) を分配金額としております。

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の状況に関する事項

区 分	第 18 期 自 2018 年 7 月 11 日 至 2019 年 7 月 10 日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。 これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク（価格変動等）、信用リスク、流動性リスクであります。 信託財産の効率的な運用に資することを目的として、投資信託約款に従ってわが国の金融商品取引所（外国の取引所）における株価指数先物取引を利用しております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。
4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。 デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第 18 期 2019 年 7 月 10 日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。 (3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種 類	第 17 期 2018年7月10日現在	第 18 期 2019年7月10日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額（円）	当計算期間の損益に 含まれた評価差額（円）
株式	113,775,403,510	△317,310,400,200
新株予約権証券	—	0
合計	113,775,403,510	△317,310,400,200

（デリバティブ取引に関する注記）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	第 17 期 2018年7月10日 現在				第 18 期 2019年7月10日 現在			
	契約額等 （円）	うち 1年超	時価 （円）	評価損益 （円）	契約額等 （円）	うち 1年超	時価 （円）	評価損益 （円）
市場取引								
株価指数 先物取引								
買 建	7,281,756,400	—	7,211,400,000	△70,356,400	9,820,963,200	—	9,919,240,000	98,276,800
合計	7,281,756,400	—	7,211,400,000	△70,356,400	9,820,963,200	—	9,919,240,000	98,276,800

（注） 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（関連当事者との取引に関する注記）

第 18 期	
自 2018年7月11日	
至 2019年7月10日	
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。	

(1口当たり情報)

	第17期 2018年7月10日現在	第18期 2019年7月10日現在
1口当たり純資産額	1,780.0円	1,631.7円
(10口当たり純資産額)	(17,800円)	(16,317円)

2019年7月期（2018年7月11日～2019年7月10日）決算短信

2019年8月23日

ファンド名 ダイワ上場投信ートピックス・コア30 上場取引所 東証
 コード番号 1310
 連動対象指標 TOPIX Core30
 主要投資資産 株式
 売買単位 10口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 2019年10月 3日
 分配金支払開始日 2019年 8月16日

I ファンドの運用状況

1. 2019年7月期の運用状況（2018年7月11日～2019年7月10日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年 7月期	1,845	(99.7)	5	(0.3)	1,850	(100.0)
2018年 7月期	1,943	(99.7)	5	(0.3)	1,949	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2019年 7月期	2,603	—	—	2,603
2018年 7月期	4,089	—	1,486	2,603

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)×10)
	百万円	百万円	百万円	円
2019年 7月期	1,904	53	1,850	7,109.2
2018年 7月期	2,002	52	1,949	7,485.9

(4) 分配金

	10口当たり分配金
	円
2019年 7月期	192
2018年 7月期	189

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

Ⅱ 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第17期	第18期
	2018年7月10日現在	2019年7月10日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	4,797,663	7,365,417
コール・ローン	45,349,953	27,981,362
株式 ※3	1,943,942,730	1,845,027,050
派生商品評価勘定	—	130,636
未収入金	3,619,780	20,316,498
未収配当金	2,966,800	3,276,400
前払金	1,336,360	—
流動資産合計	2,002,013,286	1,904,097,363
資産合計	2,002,013,286	1,904,097,363
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	38,008	—
前受金	—	853,500
未払金	1,217,926	—
未払収益分配金	49,209,457	49,990,560
未払受託者報酬	1,098,869	1,001,773
未払委託者報酬	1,318,644	1,202,151
その他未払費用	56,429	50,045
流動負債合計	52,939,333	53,098,029
負債合計	52,939,333	53,098,029
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	2,103,769,400	2,103,769,400
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△) ※2	△154,695,447	△252,770,066
(分配準備積立金)	32,625	212,190
元本等合計	1,949,073,953	1,850,999,334
純資産合計	1,949,073,953	1,850,999,334
負債純資産合計	2,002,013,286	1,904,097,363

(2) 損益及び剰余金計算書

	第17期	第18期
	自2017年7月11日 至2018年7月10日	自2018年7月11日 至2019年7月10日
	金額(円)	金額(円)
営業収益		
受取配当金	50,143,445	54,796,733
有価証券売買等損益	83,301,562	△96,066,188
派生商品取引等損益	309,754	△2,187,996
その他収益	443	375
営業収益合計	133,755,204	△43,457,076
営業費用		
支払利息	13,218	8,719
受託者報酬	2,415,811	2,052,093
委託者報酬	2,898,986	2,462,537
その他費用	122,804	103,634
営業費用合計	5,450,819	4,626,983
営業利益又は営業損失(△)	128,304,385	△48,084,059
経常利益又は経常損失(△)	128,304,385	△48,084,059
当期純利益又は当期純損失(△)	128,304,385	△48,084,059
期首剰余金又は期首欠損金(△)	△331,151,167	△154,695,447
剰余金増加額又は欠損金減少額	97,360,792	—
当期一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	97,360,792	—
分配金 ※1	49,209,457	49,990,560
期末剰余金又は期末欠損金(△)	△154,695,447	△252,770,066

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第 18 期	
	自 2018年7月11日	至 2019年7月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。 なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、株式の配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。	

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第 17 期	第 18 期
	2018年7月10日現在	2019年7月10日現在
1. ※1 期首元本額	3,304,618,192円	2,103,769,400円
期中追加設定元本額	－円	－円
期中一部交換元本額	1,200,848,792円	－円
2. 計算期間末日における受益権の総数	2,603,675口	2,603,675口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は154,695,447円であります。	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は252,770,066円であります。
4. ※3 差入委託証拠金代用有価証券	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。 株式 14,302,000円	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。 株式 13,816,000円

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	第17期	第18期
	自 2017年7月11日 至 2018年7月10日	自 2018年7月11日 至 2019年7月10日
※1 分配金の計算過程	<p>当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額 (50,130,670円)及び分配準備積立金(4,549,013円)の合計額から、経費(5,437,601円)を控除して計算される分配対象額は49,242,082円(100口当たり1,891円)であり、うち49,209,457円(100口当たり1,890円)を分配金額としております。</p>	<p>当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額 (54,788,389円)及び分配準備積立金(32,625円)の合計額から、経費(4,618,264円)を控除して計算される分配対象額は50,202,750円(100口当たり1,928円)であり、うち49,990,560円(100口当たり1,920円)を分配金額としております。</p>

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

区 分	第18期 自 2018年7月11日 至 2019年7月10日
1. 金融商品に対する取組方針	<p>当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。</p>
2. 金融商品の内容及びリスク	<p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。 これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク(価格変動等)、信用リスク、流動性リスクであります。 信託財産の効率的な運用に資することを目的として、投資信託約款に従ってわが国の金融商品取引所(外国の取引所)における株価指数先物取引を利用しております。</p>
3. 金融商品に係るリスク管理体制	<p>複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。</p>
4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。 デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。</p>

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第 18 期
	2019年7月10日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	(1) 有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。 (3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種 類	第 17 期	第 18 期
	2018年7月10日現在	2019年7月10日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)
株式	55,762,689	△83,560,880
合計	55,762,689	△83,560,880

(デリバティブ取引に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	第 17 期				第 18 期			
	2018年7月10日 現在				2019年7月10日 現在			
	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引								
株価指数 先物取引								
買 建	4,615,360	—	4,578,000	△37,360	5,672,500	—	5,804,000	131,500
合計	4,615,360	—	4,578,000	△37,360	5,672,500	—	5,804,000	131,500

(注) 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も

近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

(関連当事者との取引に関する注記)

第18期 自 2018年7月11日 至 2019年7月10日
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	第17期 2018年7月10日現在	第18期 2019年7月10日現在
1口当たり純資産額	748.59円	710.92円
(100口当たり純資産額)	(74,859円)	(71,092円)

2019年7月期（2018年7月11日～2019年7月10日）決算短信

2019年8月23日

ファンド名 ダイワ上場投信－日経２２５ 上場取引所 東証
 コード番号 1320
 連動対象指標 日経平均株価
 主要投資資産 株式
 売買単位 1口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 2019年10月 3日
 分配金支払開始日 2019年 8月16日

I ファンドの運用状況

1. 2019年7月期の運用状況（2018年7月11日～2019年7月10日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年 7月期	2,706,145	(99.8)	5,685	(0.2)	2,711,831	(100.0)
2018年 7月期	2,525,626	(99.8)	5,261	(0.2)	2,530,888	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2019年 7月期	111,851	37,595	25,958	123,488
2018年 7月期	102,689	44,926	35,764	111,851

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2019年 7月期	3,238,424	526,593	2,711,831	21,960
2018年 7月期	2,842,718	311,829	2,530,888	22,627

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
2019年 7月期	420
2018年 7月期	389

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

Ⅱ 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第17期	第18期
	2018年7月10日現在	2019年7月10日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	27,315,739,083	104,426,041,317
コール・ローン	258,202,298,639	396,716,563,548
株式 ※2※3	2,525,626,787,500	2,706,145,051,320
派生商品評価勘定	—	109,611,020
未収入金	27,516,096,795	26,258,277,441
未収配当金	3,186,715,000	3,869,786,300
未収利息	7,075,489	12,842,920
前払金	590,032,060	—
その他未収収益 ※4	182,225,856	112,300,012
差入委託証拠金	91,080,000	774,180,000
流動資産合計	2,842,718,050,422	3,238,424,653,878
資産合計	2,842,718,050,422	3,238,424,653,878
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	64,021,300	—
前受金	—	577,680,500
未払金	425,949,480	—
未払収益分配金	43,510,278,235	51,865,188,480
未払受託者報酬	979,160,484	1,081,594,358
未払委託者報酬	1,248,922,980	1,366,607,211
受入担保金	264,939,283,486	470,993,694,096
その他未払費用	661,960,330	708,883,943
流動負債合計	311,829,576,295	526,593,648,588
負債合計	311,829,576,295	526,593,648,588
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	1,376,557,825,805	1,519,773,511,008
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	1,154,330,648,322	1,192,057,494,282
(分配準備積立金)	49,654,069	108,037,605
元本等合計	2,530,888,474,127	2,711,831,005,290
純資産合計	2,530,888,474,127	2,711,831,005,290
負債純資産合計	2,842,718,050,422	3,238,424,653,878

(2) 損益及び剰余金計算書

	第17期	第18期
	自2017年7月11日 至2018年7月10日	自2018年7月11日 至2019年7月10日
	金額(円)	金額(円)
営業収益		
受取配当金	44,394,742,976	55,174,850,708
受取利息	124,736,113	440,218,663
有価証券売買等損益	241,429,510,836	△80,135,526,891
派生商品取引等損益	3,277,917,960	△1,159,830,640
その他収益 ※1	1,285,503,768	2,159,601,300
営業収益合計	290,512,411,653	△23,520,686,860
営業費用		
支払利息	76,370,280	290,136,614
受託者報酬	1,869,481,831	2,126,400,794
委託者報酬	2,390,651,537	2,693,607,962
その他費用	670,127,891	740,953,285
営業費用合計	5,006,631,539	5,851,098,655
営業利益又は営業損失(△)	285,505,780,114	△29,371,785,515
経常利益又は経常損失(△)	285,505,780,114	△29,371,785,515
当期純利益又は当期純損失(△)	285,505,780,114	△29,371,785,515
期首剰余金又は期首欠損金(△)	838,539,051,038	1,154,330,648,322
剰余金増加額又は欠損金減少額	437,893,608,899	380,932,410,064
当期追加信託に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	437,893,608,899	380,932,410,064
剰余金減少額又は欠損金増加額	364,097,513,494	261,968,590,109
当期一部交換に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	364,097,513,494	261,968,590,109
分配金 ※2	43,510,278,235	51,865,188,480
期末剰余金又は期末欠損金(△)	1,154,330,648,322	1,192,057,494,282

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第 18 期	
	自 2018年7月11日	至 2019年7月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。 なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、株式の配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。	

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第 17 期	第 18 期
	2018年7月10日現在	2019年7月10日現在
1. ※1 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部交換元本額	1,263,804,254,704 円 552,912,909,207 円 440,159,338,106 円	1,376,557,825,805 円 462,684,397,154 円 319,468,711,951 円
2. 計算期間末日における受益権の総数	111,851,615 口	123,488,544 口
3. ※2 貸付有価証券	株券貸借取引契約により、以下のとおり有価証券の貸付を行っております。 株式 256,143,696,620 円	株券貸借取引契約により、以下のとおり有価証券の貸付を行っております。 株式 447,479,477,320 円
4. ※3 差入委託証拠金代用有価証券	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。

	株式 3,514,750,000円	株式 4,323,750,000円
5. ※4 その他未収収益	貸付有価証券に係る配当金相当額の未入金分175,806,200円が含まれております。	貸付有価証券に係る配当金相当額の未入金分101,144,700円が含まれております。

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	第17期	第18期
	自 2017年7月11日 至 2018年7月10日	自 2018年7月11日 至 2019年7月10日
1. ※1 その他収益	貸付有価証券に係る配当金相当額1,151,465,240円が含まれております。	貸付有価証券に係る配当金相当額1,760,078,688円が含まれております。
2. ※2 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(45,728,612,577円)及び分配準備積立金(2,761,580,986円)の合計額から、経費(4,930,261,259円)を控除して計算される分配対象額は43,559,932,304円(1口当たり389円)であり、うち43,510,278,235円(1口当たり389円)を分配金額としております。	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(57,484,534,057円)及び分配準備積立金(49,654,069円)の合計額から、経費(5,560,962,041円)を控除して計算される分配対象額は51,973,226,085円(1口当たり420円)であり、うち51,865,188,480円(1口当たり420円)を分配金額としております。

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

区 分	第18期
	自 2018年7月11日 至 2019年7月10日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。 これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク(価格変動等)、信用リスク、流動性リスクであります。 信託財産の効率的な運用に資することを目的として、投資信託約款に従ってわが国の金融商品取引所(外国の取引所)における株価指数先物取引を利用しております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リス

4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>クの種類毎に行っております。</p> <p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。</p>
----------------------------	---

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第 18 期 2019年7月10日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	<p>(1) 有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。</p> <p>(3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種 類	第 17 期 2018年7月10日現在	第 18 期 2019年7月10日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)
株式	180,681,435,250	△66,112,231,785
合計	180,681,435,250	△66,112,231,785

(デリバティブ取引に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	第 17 期 2018年7月10日 現在				第 18 期 2019年7月10日 現在			
	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)
	(円)	うち 1年超			(円)	うち 1年超		
市場取引								
株価指数 先物取引								

買建	5,300,733,860	－	5,236,840,000	△63,893,860	5,523,247,500	－	5,633,000,000	109,752,500
合計	5,300,733,860	－	5,236,840,000	△63,893,860	5,523,247,500	－	5,633,000,000	109,752,500

(注) 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

(関連当事者との取引に関する注記)

第18期 自 2018年7月11日 至 2019年7月10日
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	第17期 2018年7月10日現在	第18期 2019年7月10日現在
1口当たり純資産額	22,627円	21,960円

2019年7月期（2018年7月11日～2019年7月10日）決算短信

2019年8月23日

ファンド名 ダイワ上場投信－東証電気機器株価指数 上場取引所 東証
 コード番号 1610
 連動対象指標 東証電気機器株価指数
 主要投資資産 株式
 売買単位 10口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 2019年10月 3日
 分配金支払開始日 2019年 8月16日

I ファンドの運用状況

1. 2019年7月期の運用状況（2018年7月11日～2019年7月10日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年 7月期	2,317	(99.7)	6	(0.3)	2,323	(100.0)
2018年 7月期	2,531	(99.8)	5	(0.2)	2,537	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2019年 7月期	1,023	—	—	1,023
2018年 7月期	1,023	—	—	1,023

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)×10)
	百万円	百万円	百万円	円
2019年 7月期	2,370	46	2,323	22,698.8
2018年 7月期	2,581	43	2,537	24,788.4

(4) 分配金

	10口当たり分配金
	円
2019年 7月期	421
2018年 7月期	383

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第17期	第18期
	2018年7月10日現在	2019年7月10日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	3,779,837	10,027,198
コール・ローン	35,728,948	38,093,519
株式 ※2	2,531,886,800	2,317,176,950
派生商品評価勘定	—	91,118
未収入金	3,720,300	418,718
未収配当金	3,749,830	4,276,830
前払金	1,333,750	—
差入委託証拠金	1,080,000	—
流動資産合計	2,581,279,465	2,370,084,333
資産合計	2,581,279,465	2,370,084,333
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	79,574	—
前受金	—	553,850
未払金	1,205,006	—
未払収益分配金	39,207,710	43,097,770
未払受託者報酬	1,423,294	1,225,036
未払委託者報酬	1,707,982	1,470,038
その他未払費用	72,350	61,207
流動負債合計	43,695,916	46,407,901
負債合計	43,695,916	46,407,901
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	1,958,338,100	1,958,338,100
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	579,245,449	365,338,332
(分配準備積立金)	56,573	65,205
元本等合計	2,537,583,549	2,323,676,432
純資産合計	2,537,583,549	2,323,676,432
負債純資産合計	2,581,279,465	2,370,084,333

(2) 損益及び剰余金計算書

	第17期	第18期
	自 2017年7月11日 至 2018年7月10日	自 2018年7月11日 至 2019年7月10日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取配当金	42,212,300	48,797,933
有価証券売買等損益	248,119,110	△212,015,649
派生商品取引等損益	1,089,910	△1,900,100
その他収益	53	45
営業収益合計	291,421,373	△165,117,771
営業費用		
支払利息	9,975	13,551
受託者報酬	2,806,663	2,523,004
委託者報酬	3,368,013	3,027,606
その他費用	141,886	127,415
営業費用合計	6,326,537	5,691,576
営業利益又は営業損失 (△)	285,094,836	△170,809,347
経常利益又は経常損失 (△)	285,094,836	△170,809,347
当期純利益又は当期純損失 (△)	285,094,836	△170,809,347
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	333,358,323	579,245,449
分配金 ※1	39,207,710	43,097,770
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	579,245,449	365,338,332

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第 18 期	
	自 2018年7月11日	至 2019年7月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。 なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、株式の配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。	

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第 17 期	第 18 期
	2018年7月10日現在	2019年7月10日現在
1. ※1 期首元本額	1,958,338,100 円	1,958,338,100 円
期中追加設定元本額	－円	－円
期中一部交換元本額	－円	－円
2. 計算期間末日における受益権の総数	1,023,700 口	1,023,700 口
3. ※2 差入委託証拠金代用有価証券	――	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。 株式 11,910,000 円

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

区 分	第17期	第18期
	自 2017年7月11日 至 2018年7月10日	自 2018年7月11日 至 2019年7月10日
※1 分配金の計算過程	<p>当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額（42,202,378円）及び分配準備積立金（3,378,467円）の合計額から、経費（6,316,562円）を控除して計算される分配対象額は39,264,283円（100口当たり3,835円）であり、うち39,207,710円（100口当たり3,830円）を分配金額としております。</p>	<p>当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額（48,784,427円）及び分配準備積立金（56,573円）の合計額から、経費（5,678,025円）を控除して計算される分配対象額は43,162,975円（100口当たり4,216円）であり、うち43,097,770円（100口当たり4,210円）を分配金額としております。</p>

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の状況に関する事項

区 分	第18期
	自 2018年7月11日 至 2019年7月10日
1. 金融商品に対する取組方針	<p>当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。</p>
2. 金融商品の内容及びリスク	<p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。</p> <p>これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク（価格変動等）、信用リスク、流動性リスクであります。</p> <p>信託財産の効率的な運用に資することを目的として、投資信託約款に従ってわが国の金融商品取引所（外国の取引所）における株価指数先物取引を利用しております。</p>
3. 金融商品に係るリスク管理体制	<p>複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。</p>
4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。</p> <p>デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。</p>

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第 18 期 2019年7月10日現在	
	1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	(1) 有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。 (3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。	

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種 類	第 17 期 2018年7月10日現在	第 18 期 2019年7月10日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)
株式	238,563,789	△208,442,734
合計	238,563,789	△208,442,734

(デリバティブ取引に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	第 17 期 2018年7月10日 現在				第 18 期 2019年7月10日 現在			
	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
株価指数 先物取引								
買 建	5,230,250	—	5,151,000	△79,250	6,186,450	—	6,278,000	91,550
合計	5,230,250	—	5,151,000	△79,250	6,186,450	—	6,278,000	91,550

(注) 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も

近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

(関連当事者との取引に関する注記)

第18期 自 2018年7月11日 至 2019年7月10日
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	第17期 2018年7月10日現在	第18期 2019年7月10日現在
1口当たり純資産額	2,478.84円	2,269.88円
(100口当たり純資産額)	(247,884円)	(226,988円)

2019年7月期（2018年7月11日～2019年7月10日）決算短信

2019年8月23日

ファンド名 ダイワ上場投信－東証銀行業株価指数 上場取引所 東証
 コード番号 1612
 連動対象指標 東証銀行業株価指数
 主要投資資産 株式
 売買単位 100口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 2019年10月 3日
 分配金支払開始日 2019年 8月16日

I ファンドの運用状況

1. 2019年7月期の運用状況（2018年7月11日～2019年7月10日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年 7月期	599	(97.2)	17	(2.8)	616	(100.0)
2018年 7月期	729	(97.2)	20	(2.8)	750	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2019年 7月期	4,673	—	—	4,673
2018年 7月期	4,673	—	—	4,673

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	100口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数) × 100
	百万円	百万円	百万円	円
2019年 7月期	641	24	616	13,196
2018年 7月期	775	24	750	16,065

(4) 分配金

	100口当たり分配金
	円
2019年 7月期	505
2018年 7月期	466

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第17期	第18期
	2018年7月10日現在	2019年7月10日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	2,088,534	3,757,465
コール・ローン	19,741,889	14,274,685
株式 ※3	729,990,530	599,395,840
派生商品評価勘定	—	58,704
未収入金	21,583,429	23,622,733
未収配当金	108,000	104,000
前払金	1,728,000	—
流動資産合計	775,240,382	641,213,427
資産合計	775,240,382	641,213,427
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	1,585,296	—
前受金	—	72,000
未払収益分配金	21,780,196	23,603,003
未払受託者報酬	450,954	354,960
未払委託者報酬	541,157	425,955
その他未払費用	23,051	17,682
流動負債合計	24,380,654	24,473,600
負債合計	24,380,654	24,473,600
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	958,141,710	958,141,710
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△) ※2	△207,281,982	△341,401,883
(分配準備積立金)	35,884	32,161
元本等合計	750,859,728	616,739,827
純資産合計	750,859,728	616,739,827
負債純資産合計	775,240,382	641,213,427

(2) 損益及び剰余金計算書

	第17期	第18期
	自 2017年7月11日 至 2018年7月10日	自 2018年7月11日 至 2019年7月10日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取配当金	23,712,675	25,337,175
受取利息	—	2
有価証券売買等損益	△82,157,362	△130,973,810
派生商品取引等損益	△2,239,464	△3,142,368
その他収益	23	19
営業収益合計	△60,684,128	△108,778,982
営業費用		
支払利息	11,405	11,219
受託者報酬	904,502	766,895
委託者報酬	1,085,403	920,274
その他費用	45,925	39,528
営業費用合計	2,047,235	1,737,916
営業損失 (△)	△62,731,363	△110,516,898
経常損失 (△)	△62,731,363	△110,516,898
当期純損失 (△)	△62,731,363	△110,516,898
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	△122,770,423	△207,281,982
分配金 ※1	21,780,196	23,603,003
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△207,281,982	△341,401,883

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第 18 期	
	自 2018年7月11日	至 2019年7月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。 なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、株式の配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。	

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第 17 期	第 18 期
	2018年7月10日現在	2019年7月10日現在
1. ※1 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部交換元本額	958,141,710 円 －円 －円	958,141,710 円 －円 －円
2. 計算期間末日における受益権の総数	4,673,862 口	4,673,862 口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は 207,281,982 円であります。	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は 341,401,883 円であります。
4. ※3 差入委託証拠金代用有価証券	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。 株式 5,329,000 円	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。 株式 4,551,500 円

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

区 分	第17期	第18期
	自 2017年7月11日 至 2018年7月10日	自 2018年7月11日 至 2019年7月10日
※1 分配金の計算過程	<p>当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額 (23,701,293円)及び分配準備積立金(150,617円)の合計額から、経費(2,035,830円)を控除して計算される分配対象額は21,816,080円(100口当たり466円)であり、うち21,780,196円(100口当たり466円)を分配金額としております。</p>	<p>当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額 (25,325,977円)及び分配準備積立金(35,884円)の合計額から、経費(1,726,697円)を控除して計算される分配対象額は23,635,164円(100口当たり505円)であり、うち23,603,003円(100口当たり505円)を分配金額としております。</p>

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の状況に関する事項

区 分	第18期 自 2018年7月11日 至 2019年7月10日
1. 金融商品に対する取組方針	<p>当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。</p>
2. 金融商品の内容及びリスク	<p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。</p> <p>これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク（価格変動等）、信用リスク、流動性リスクであります。</p> <p>信託財産の効率的な運用に資することを目的として、投資信託約款に従ってわが国の金融商品取引所(外国の取引所)における株価指数先物取引を利用しております。</p>
3. 金融商品に係るリスク管理体制	<p>複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。</p>
4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。</p> <p>デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。</p>

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第 18 期 2019年7月10日現在	
	1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	(1) 有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。 (3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。	

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種 類	第 17 期 2018年7月10日現在	第 18 期 2019年7月10日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)
株式	△80,484,214	△125,406,717
合計	△80,484,214	△125,406,717

(デリバティブ取引に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	第 17 期 2018年7月10日 現在				第 18 期 2019年7月10日 現在			
	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
株価指数 先物取引								
買 建	22,200,000	—	20,616,000	△1,584,000	16,968,000	—	17,028,000	60,000
合計	22,200,000	—	20,616,000	△1,584,000	16,968,000	—	17,028,000	60,000

(注) 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も

近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（関連当事者との取引に関する注記）

第18期 自 2018年7月11日 至 2019年7月10日
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	第17期 2018年7月10日現在	第18期 2019年7月10日現在
1口当たり純資産額	160.65円	131.96円
（100口当たり純資産額）	（16,065円）	（13,196円）